

地方創生推進交付金に係る事業実施結果報告【事業計画:平成27年度～平成31年度】
 (各交付対象事業の重要業績評価指標(KPI)の実績値等)

【単独事業分】

No	交付対象事業の名称 交付決定額 (円) 実績額 (円)	事業の内容	事業の実績	本事業における重要業績評価指標(KPI)				H29事業終了時における実績値		内部評価		実績値を踏まえた事業の今後について		
				指標	指標値	単位	目標年月	実績値	事業効果	事業の評価	評価に対する意見	今後の方針	今後の方針の理由	
1	「人が集まる町・朝日町」実現事業 交付決定額 (円) 7,868,000 実績額 (円) 4,003,425	<p>【移住希望者への情報発信】 首都圏等への移住希望者に向けたPR</p> <p>【暮らし体験ツアーの実施】 朝日町暮らし・交流体験ツアーの開催</p> <p>【暮らし・交流体験施設整備】 施設の外構整備</p> <p>【空き家バンク等への登録促進】 空き家等バンクの運営に係る専属臨時職員の賃金</p> <p>【空き家バンクへの登録促進】 空き家等バンクへの空き家、空き店舗等の登録に協力いただいた自治会に対する謝金</p> <p>【新規就農者受入】 新規就農者受入協議会における受入活動費</p> <p>【お試しオフィス整備】 お試しオフィスの施設整備</p>	<p>ふるさと回帰フェア、JOINフェア、新農業人フェア、やまがたハッピーライフカフェ等へ出展し、移住希望者に向けたPRを実施した。</p> <p>朝日町暮らし・交流体験施設(ゲストハウス松本亭一農舎)を活用した、体験ツアーを実施した。</p> <p>朝日町暮らし・交流体験施設(ゲストハウス松本亭一農舎)の外構整備を実施した。</p> <p>空き家等バンク運営に係る臨時職員1名</p> <p>空き家等バンクへ登録に協力いただいた自治会への謝金 3件</p> <p>新農業人フェア参加にかかる費用に対する補助</p> <p>旧送橋小学校の一部を修繕し、サテライトオフィスとして1社に貸付提供。</p>	指標①	15歳から39歳までで、町内企業等に就職した町内居住者の数、創業者の数及び新規就農者の数の合計	120	人	平成32年3月	47人	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	<p>移住フェア等へ出展したことから、来場者が町に興味を持ち、その後の来町へとつながったといった成果がでている。</p> <p>また、朝日町暮らし・交流体験施設(松本亭一農舎)の外構整備を行ったことで、建物との統一感が生まれ、さらなる交流人口の拡大へと繋がる施設となった。創業支援の補助は、新規創業を希望する方を確実に後押ししており、創業を促進している。</p> <p>以上により、人が集まる町実現のため、魅力ある事業の展開により、若者の定住と転入者、交流人口や関係人口の増加につながっている。</p>		

【事業効果の選択肢】

- ①非常に効果があった
- ②相当程度効果があった
- ③効果があった
- ④効果がなかった

【事業評価の選択肢】

- ①有効であった
- ②有効とは言えなかった

地方創生推進交付金に係る事業実施結果報告【事業計画:平成27年度～平成31年度】

(各交付対象事業の重要業績評価指標(KPI)の実績値等)

【広域連携事業分】

No	交付対象事業の名称 交付決定額 (円) 実績額 (円)	事業の内容	事業の実績	本事業における重要業績評価指標(KPI)				H29事業終了時における実績値		内部評価		実績値を踏まえた事業の今後について		
				指標	指標値	単位	目標年月	実績値	事業効果	事業の評価	評価に対する意見	今後の方針	今後の方針の理由	
1	戦略的農産物を核とした成長サイクルの創出プロジェクト 交付決定額 (円) 2,325,000 実績額 (円) 1,032,620	【戦略的農産物輸出推進事業】 寒河江市と連携しながら、輸出量の拡大及び新規輸出国の開拓を行うため、トップセールスに係る旅費や広告宣伝のためのプロモーションに対する補助	台湾、タイにおいて、トップセールスを実施。また各国で現地の売り子と共に試食りんごを提供し、販促プロモーションを行った。	指標①	戦略的農産物の輸出量 ※増加分の累計 (H28:62.28トン)	39.22 (H32:101.5トン)	トン	平成32年3月	-4.79トン (輸出量57.49トン)	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	農産物輸出事業においては、天候に恵まれず寒河江市の「さくらんぼ」、当町の「りんご」の輸出量がマイナスとなったが、当初の注文数は増加していることから、事業の目的達成に有効であった。インバウンド観光事業においては、現地ランドオペレーターを2年間継続訪問した結果、初めてのツアー招致へとつながった。徐々にではあるがPR効果が表れている。		
				指標②	外国人観光客数 ※増加分の累計 (H28:2,380人)	620 (H32:3,000人)	人	平成32年3月	寒河江市において集計中 (町実績:100人)					
2	フルーツラインJR左沢線を活用した「観光振興×まちづくり×公共交通」広域連携プロジェクト 交付決定額 (円) 2,407,000 実績額 (円) 1,415,758	【地域資源活用マーケティング事業】 山形県、西村山DMO、中山町及び山辺町で構成されるプロジェクトチームに対して負担金を拠出し、地域資源を活用したマーケティングを実施	町の特産品を広く紹介するワインまつりにおいて、町外から参加しやすいようにJR駅からシャトルバスの運行を行った。 今後のイベント開催の参考とするため、参加者よりアンケート調査を行った。	指標①	観光客数 (連携する自治体の総計)	4,754	万人	平成32年3月	寒河江市において集計中 (町実績:657千人)	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	農産物輸出事業においては、天候に恵まれず寒河江市の「さくらんぼ」、当町の「りんご」の輸出量がマイナスとなったが、当初の注文数は増加していることから、事業の目的達成に有効であった。インバウンド観光事業においては、現地ランドオペレーターを2年間継続訪問した結果、初めてのツアー招致へとつながった。徐々にではあるがPR効果が表れている。		
				指標②	創業支援対象者及び創業者数 (連携する自治体の総計)	271	件	平成32年3月	寒河江市において集計中 (町実績3人)					
				指標③	左沢線乗車人員 (連携する自治体の総計)	190	千人	平成32年3月	寒河江市において集計中					
3	官民協働・地域間連携(中間支援プラットフォーム構築)による住民主体の地域づくり推進事業 交付決定額 (円) 1,540,000 実績額 (円) 1,194,283	【地域運営組織形成モデル事業】 集落調査を実施し、地域診断書を作成、関係者間で情報共有、連携施策の展開等に繋げる	小さな拠点づくり推進員1名配置 地域の振興計画策定:4区	指標①	中間支援プラットフォームによる住民主体の地域活動拠点(地域運営組織)形成 ※増加分の累計	122	拠点	平成32年3月	山形県において集計中	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	農産物輸出事業においては、天候に恵まれず寒河江市の「さくらんぼ」、当町の「りんご」の輸出量がマイナスとなったが、当初の注文数は増加していることから、事業の目的達成に有効であった。インバウンド観光事業においては、現地ランドオペレーターを2年間継続訪問した結果、初めてのツアー招致へとつながった。徐々にではあるがPR効果が表れている。		
				指標②	任期終了した地域おこし協力隊の本県定住率	65	%	平成32年3月	山形県において集計中					

【事業効果の選択肢】

- ①非常に効果があった
- ②相当程度効果があった
- ③効果があった
- ④効果がなかった

【事業評価の選択肢】

- ①有効であった
- ②有効とは言えなかった